

第11回教育委員会定例会 案件表

○日 時

令和8年6月2日(火) 午後1時30分から

○議 題

1 陳 情

(1) 令和6年陳情第4号 教科書採択傍聴会場に関する陳情〔継続審議〕

3 協 議

(1) 旭丘・小竹地区における新たな小中一貫教育校の設置について〔継続審議〕

4 報 告

(1) 教育長報告

① 練馬区立中学校生徒への生成AI導入に向けた取組 (資料1)

② 練馬区立豊玉中学校校舎等長寿命化改修基本設計概要について (資料2)

③ 部活動地域展開に係る休日における地域クラブ活動の通年実施について (資料3)

④ その他

i その他

令和8年6月2日
教育施策課
教育指導課

練馬区立中学校生徒への 生成AI導入に向けた取組

1 生成AIについて

生成AIとは

文章・画像・プログラムなどを自ら生成できるAIの総称。従来の検索機能と異なり、膨大な学習データを基に、新たなコンテンツを生み出し、対話、文章作成、発想支援など幅広く活用されている。

2 学校現場における生成AIの利用について

これまでの考え方

生成AIは未成熟で誤情報や不正、個人情報漏洩等のリスクがあり、教育の信頼性を損なうおそれから慎重に扱われてきた。練馬区では、児童生徒用タブレット端末において、生成AIの機能に制限をかけていた。

これからの考え方

AI時代に必要なのは、子供がリスクを理解した上で主体的に活用する力を育て、個に応じて学びを深めることである。

3 生成AIパイロット校事業開始(令和5年～)

生成AIの普及を受け、文部科学省は令和5年7月に初等中等教育段階における生成AI利用の暫定的ガイドラインを公表し、パイロット校で知見の蓄積を進めている。

4 練馬区における生成AIパイロット校の取組(令和7年度)

参加校(2校)

練馬区立大泉中学校

【教育利用】…生徒が学習活動で生成AIを活用する取組

小中一貫教育校大泉桜学園

【校務利用】…教員が校務で生成AIを活用する取組

成果【教育利用】

生成AIで添削を行い、理解度に応じた指導が可能となった。(個別最適な学びの充実)

生成AIの視点を得て、話合いが深まった。(協働的な学びの充実)

生成AIとの対話により、探究の質が高まった。(深い学びの実現)

成果【校務利用】

事務作業を効率化し、教育に注力できる時間を確保した。(事務作業の効率化)

教材生成等により、指導と授業研究の質が向上した。(教育活動・指導の質の向上)

5 練馬区が導入する学年およびサービス等

中学校: 第1学年～第3学年(小中一貫教育校: 第7学年～第9学年)

サービス および機能

サービス	機能
GoogleAI検索	情報収集、ファクトチェックの支援
Gemini	アイデア創出・対話型学習のパートナー
NotebookLM	複数資料の要約・レポート作成支援

教員には、既に導入済み

6 「【練馬区版】生成AIの活用に関するガイドライン ver1.0」の策定

初等中等教育段階における 生成 AI の活用に関するガイドライン

文部科学省 初等中等教育局

令和6年12月26日

Ver. 2.0

「初等中等教育段階における生成AIの活用に関する
ガイドライン2.0 文部科学省(令和6年12月26日)」

- 生成AIを学校現場で利活用する際には、教育委員会が主導して制度設計や利活用の方向性を示すことが重要である。(P21)
- 最新の「教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」も踏まえつつ、学校現場の実態に即した教育情報セキュリティポリシーを教育委員会が策定し、必要に応じて見直すことが重要である。(P21)

区独自のガイドラインを策定

以下のことを明記

- ・練馬区が貸与するタブレット端末を活用すること
- ・Googleアカウントのパスワードについて、「8文字以上の推測されにくいパスワードを設定する」という具体的な数値基準

7 生成AIの活用方策

【活用事例】

アイデアを出す活動の段階で、自分たちにはない視点を得るために活用

- 自ら作った文章を生成AIに修正させたものを「たたき台」として、自分なりに何度も推敲し、より良い文章として修正した過程・結果をワープロソフトの校閲機能を使って提出
- プログラミングの授業において、生徒のアイデアを実現するためのプログラムの制作に活用

不適切な活用例

- ・生成AI自体の性質やメリット・デメリットに関する学習を十分に行っていないなど、情報モラルを含む情報活用能力が十分育成されていない段階で、自由に使用すること
- ・レポートや作文、コンクール作品をAIに作成させ、そのまま自分の成果物として提出すること
- ・テーマに基づき調べる場面などで、教科書等の質の担保された教材を用いる前に安易に利用すること
- ・人間的な触れ合いの中で行うべき教育指導を実施せずに、生成AIのみに相談させること

7 生成AIの活用方策



なぜ、船は水に沈まないの？

船が大きくて重い鉄でできているのに水に浮かぶのは、不思議ですよね。

この秘密は、「浮力（ふりょく）」という水が物体を押し押し上げる力と、船の「形」にあります。

詳しく仕組みを見ていきましょう。

1. 鍵を握る「浮力」の正体

水の中に物を入れると、その物には上向きの力（浮力）が働きます。

この浮力の大きさは、「その物体が押ししのけた水の重さ」と同じになります（これをアルキメデスの原理といいます）。

- 沈むとき：物体の重さ > 浮力（押ししのけた水の重さ）
- 浮かぶとき：物体の重さ = 浮力（押ししのけた水の重さ）

2. 鉄の塊は沈むのに、なぜ船は浮かぶ？

鉄の塊をそのまま水に落とすと、体積が小さいため、押ししのける水の量が少なくなります。つまり、「鉄の重さ」よりも「浮力」の方が小さくなるので沈みます。

しかし、船はただの鉄の塊ではなく、中が空洞になったお椀のような形をしています。

船の形を工夫して体積をものすごく大きくすると、水に浸かったときに大量の水をおししのけることができます。

さらに、船の内部の大部分は「空気」で満たされているため、見た目の大きさに比べて全体の重さは非常に軽くなります。

「Gemini」をそのまま使うと、すぐに生成AIが解答を示してしまう。

7 生成AIの活用方策




 Gemini

 Gem

授

授業用 探究チャット

最近

-  船が浮く仕組みを考えよう
-  船が浮く不思議な理由
-  伊藤博文は何をしたの？

+ Gemini に相談

Flash



ICT支援員が共通の探究チャットを開発し、全校に配信

授業用 探究チャット・カスタム Gem

素晴らしいところに目をつけたね！鉄でできた重い塊なのに、海にぶかぶか浮かんでいるのって、確かに不思議だよね。

じゃあ、ちょっと一緒に考えてみよう。

お風呂に入ったとき、お湯の中に洗面器をまっすぐ底に向けてギュッと押し込もうとすると、手になんだか押し返されるような力を感じないかな？

あのググッと押し返してくる力って、一体何だと思う？

    ...

なぜ、船は沈まないの？



「Gemini」の「Gem」機能を使うと、探究的な対話が可能になる。

8 令和8年度本格導入ロードマップ

【6月～8月：準備期】

教員研修：オンライン研修2回 + オンデマンド配信

【9月：周知期】

事前授業の実施
保護者への周知

【10月：導入】

本格導入
開始

ICT支援員による講師・伴走支援、情報モラル教育の充実



【練馬区版】生成 A I の利活用に関するガイドライン 1.0

1 はじめに

(1) 本ガイドラインの目的

本ガイドラインは、練馬区の教職員および生徒が、業務や学習において生成 A I を適切かつ安全に利用するための指針を定めたものです。生成 A I は人間の業務をサポートする強力なツールですが、情報漏洩や著作権侵害、情報の不正確性（ハルシネーション）といったリスクも存在します。練馬区が貸与するタブレット「Lenovo 500e Chromebook Gen 4s」等を活用し、最終的には人間の判断によって A I を使いこなす「A I リテラシー」を身に付けることを目的とします。

(2) 基本的な考え方

A I の利用は、人々の能力を拡張し、多様な幸せを可能にするための「人間中心」の原則に基づきます。生成 A I を対立的に捉えるのではなく、人間の能力を補助する有用な道具として捉えることが重要です。

2 生成 A I の使用について（セキュリティと個人情報保護）

練馬区の「児童生徒用タブレット端末の利用に関するガイドライン」に基づき、以下の事項を厳守する。

(1) データの入力に関する禁止事項

個人情報の入力禁止

氏名、生年月日、住所、成績情報、健康状態などの個人情報は絶対に入力しない。

機密情報の入力禁止

不開示情報、審議検討中の非公開情報を入力しない。

セキュリティ環境の遵守

教育情報セキュリティ管理者の許可を得ていない私用端末や私用アカウントでの業務利用はしない。

(2) I D ・パスワードの管理

児童生徒用タブレット端末の利用については、練馬区の基準に従い、8 文字以上の推測されにくいパスワードを設定し、適切に管理する。

3 生成物を利用する際の注意事項

(1) ファクトチェックの徹底

生成物の内容には虚偽が含まれる可能性があることを認識し、必ず根拠や裏付けを確認する。

(2) 著作権への配慮

プロンプトに特定の作家名や作品名を入力しないようにし、生成物が既存の著作物と類似していないか確認する。ただし、著作権法第 35 条の範囲内（授業の過程）であれば、一部許諾なしでの利用が認められる場合がある。

(3) 透明性の確保

生成 AI を利用して作成した資料を対外的に公表する場合は、「生成 AI により作成」等と明記し、信頼性を確保する。

4 生成 AI の活用方策（教職員の校務）

校務の効率化を図り、児童・生徒と向き合う時間を確保するために活用する。

【活用事例】

各種お便り（学年便り等）や通知文のたたき台作成
授業の教材案、練習問題、テスト問題の構成案作成
校外学習の行程案やアンケート案の作成
教室内での発問に対する回答のシミュレーション

5 生成 AI の活用方策（生徒の学習活動）

生徒の発達段階や情報活用能力の育成状況を考慮し、効果的な場面で利用します。

【活用事例】

アイデアを出す活動の段階で、自分たちにはない視点を得るために活用
○自ら作った文章を生成 AI に修正させたものを「たたき台」として、自分なりに何度も推敲し、より良い文章として修正した過程・結果をワープロソフトの校閲機能を使って提出
プログラミングの授業において、生徒のアイデアを実現するためのプログラムの制作に活用

6 不適切な利活用の例

〔素地が育くまれていない中での利用〕

○生成 AI 自体の性質やメリット・デメリットに関する学習を十分に行っていないなど、情報モラルを含む情報活用能力が十分育成されていない段階で、自由に使用すること

〔生成物をそのまま自身の考えまたは成果物として提出〕

レポートや作文、コンクール作品を AI に作成させ、そのまま自分の成果物として提出すること

〔思考停止等を招く利用〕

○テーマに基づき調べる場面などで、教科書等の質の担保された教材を用いる前に安易に利用すること

詩の創作や鑑賞など、生徒の感性や独創性を育むべき場面で最初から安易に使うこと

〔教育活動や評価への安易な利用〕

○教師が専門性を発揮し人間的な触れ合いの中で行うべき教育指導を実施せずに、生成 AI のみに相談させること。

教員が正確な知識に基づき判断すべき学習評価を、AI の出力のみに頼って行うこと

7 利活用チェック項目

利用の際には、必ず以下の項目を確認してください。

【教職員用】

- [] 練馬区の教育情報セキュリティポリシーを遵守しているか。
- [] 業務端末を利用しているか。
- [] 生成 A I サービスの提供者が定める最新の利用規約を確認・遵守しているか
- [] プロンプトに個人情報や成績情報を入力していないか。
- [] A I の回答を鵜呑みにせず、自身で内容を最終確認したか。
- [] 著作権の侵害につながるような使い方をしていないか。

【生徒用】

- [] 自分の学習をより深めたり、目的に近づいたりするために、生成 A I を使っているか。
- [] 教育活動の目的を達成する観点で効果的であることを確認しているか。
- [] A I には得意なこと・苦手なことがあることや、間違った情報を出す可能性があることを理解しているか。
- [] A I の回答を鵜呑みにせず、本当かどうか自分で確かめたり、自分の頭で考えたりしているか。
- [] A I の回答をそのまま写すのではなく、自分の考えを深めるために使っているか。
- [] 名前、住所、電話番号、自分や友達の写真などの個人情報を入力していないか。
- [] 引用した場合は、出典（A I ツール名等）を明記しているか。

（補足事項）本ガイドラインは技術の進展や社会状況の変化に応じ、随時見直しを行います。疑義が生じた場合は、教育委員会事務局へ問い合わせてください。

令和 8 年 6 月 2 日
教育振興部学校施設課

練馬区立豊玉中学校校舎等長寿命化改修基本設計概要について

練馬区立豊玉中学校の校舎の長寿命化改修にあたり、このたび基本設計が完了したので、その概要について下記のとおり報告する。

記

1 設計方針

築 80 年まで使用するために必要な内外装の改修や設備の更新を行い、教育環境を改善し、地域の防災拠点としての機能を強化する。

2 改修範囲

建築工事

内装（床・壁・天井）、建具、外壁・屋上防水（体育館のみ）

機械工事

空調設備（換気）、衛生機器、給水設備、排水設備、ガス設備、
昇降機（小荷物昇降機・階段昇降機）

電気工事

幹線動力設備、電灯コンセント設備、弱電設備、自動火災報知設備

3 仮設校舎

構造：軽量鉄骨造 2 階建

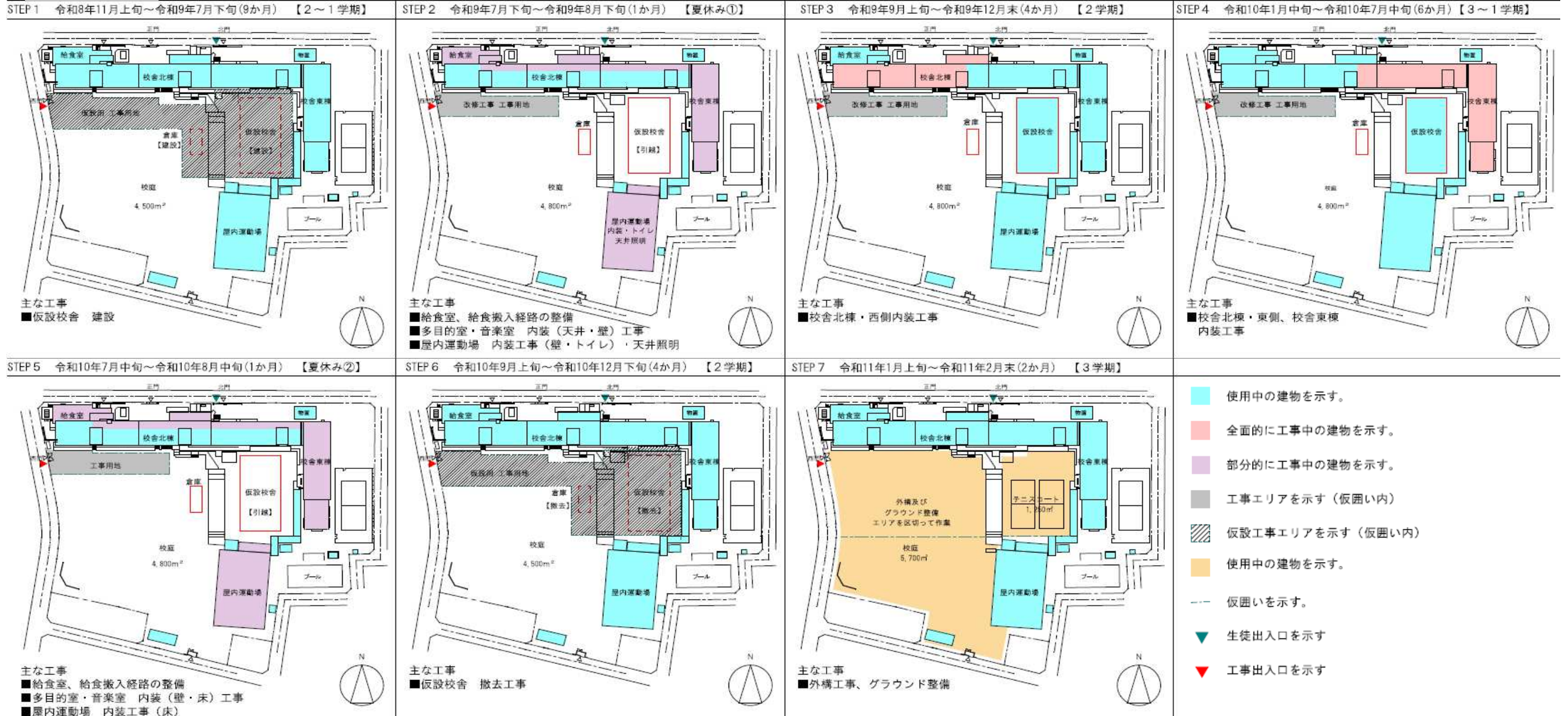
延床面積：約 1,420 m²

計画諸室：普通教室、特別教室、配膳室等

4 工事スケジュール

添付のとおり

工事スケジュール



練馬区立豊玉中学校長寿命化改修工程表(予定)

年	2026		2027(令和9年)												2028(令和10年)							2029								
年度	令和8年度		令和9年度												令和10年度															
月	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
全体計画	建設・解体		仮設校舎建設(9か月)																						仮設校舎解体(3.5か月)					
	仮設利用																													
	引越し																													
改修工事	校舎棟																													
	屋内運動場																													
	外構																													
内装工事	夏休み工事																													
	各ブロック工事																													
工事STEP			STEP1				STEP2			STEP3				STEP4			STEP5			STEP6			STEP7							

部活動地域展開に係る休日における地域クラブ活動の通年実施について

国は、少子化の更なる進展や教員の負担増加を背景に、令和 7 年 12 月、「部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン」を作成した。区では、これまで「練馬区立中学校部活動在り方検討委員会」を開催し、区における部活動の地域展開について検討を重ねてきた。

令和 7 年度においては、総合型地域スポーツクラブ（SSC）と協働し、休日にスポーツ活動を行う場を提供する事業を試行した。令和 8 年度は、試行の成果および課題を踏まえ、通年で実施するため、その概要について下記のとおり報告する。

記

1 試行事業（令和 7 年度）の実施概要

- (1) 実施主体
総合型地域スポーツクラブ（SSC）7 団体
（豊玉・中村、谷原、平和台、大泉、桜台、光が丘、上石神井）
- (2) 対象生徒
区立中学校に在籍する生徒
- (3) 実施期間
令和 7 年 6 月から 10 月までの日曜日（月 2 回を上限）
- (4) 移動手段
徒歩または公共交通機関
- (5) 参加費
1 回の参加につき、500 円
- (6) 実施種目等

実施 SSC	実施種目	主な実施会場
豊玉・中村	バレーボール	豊玉第二中学校
谷原	バレーボール	谷原中学校
平和台	バスケットボール	練馬東中学校
大泉	タンブリング バスケットボール バドミントン	大泉桜学園
桜台	ダブルダッチ スラックライン	開進第三中学校
光が丘	バスケットボール ダンス フットサル	光が丘第一中学校
上石神井	ポッチャ	上石神井中学校

2 試行事業の成果および課題

(1) 成果

- ・参加生徒の9割から「満足」「また参加したい」という意見があった。
- ・参加生徒の保護者の8割から「専門的な指導を受けられた」という意見があった。
- ・参加生徒の5割が、在籍校で所属している部活動と同じ種目に参加した。

(2) 課題

- ・既存の部活動にない種目への参加者が少なかった。
- ・「会場が遠く、移動が大変」という意見があった。

3 通年実施に向けた主な変更点

- ・毎週日曜日の開催を原則とし、年間を通じて実施する。
- ・既存の部活動にある種目を実施する。
- ・自転車を利用しての参加を可とする。

4 令和8年度の実施概要（※：昨年度から変更した箇所）

(1) 実施主体

総合型地域スポーツクラブ（SSC）7団体
（豊玉・中村、谷原、平和台、大泉、桜台、光が丘、上石神井）

(2) 対象生徒

区立中学校に在籍する生徒

※(3) 実施期間

令和8年5月から令和9年3月までの毎週日曜日

※(4) 移動手段

徒歩、公共交通機関に加え、自転車も可

(5) 参加費

1回の参加につき、500円

※(6) 実施種目等

実施SSC	実施種目	主な実施会場
豊玉・中村	バレーボール	豊玉中学校
谷原	ダンス	谷原中学校
平和台	バスケットボール	練馬東中学校
大泉	卓球	大泉学園中学校
桜台	ソフトテニス	豊玉第二中学校
光が丘	フットサル	光が丘第一中学校
上石神井	バドミントン	上石神井中学校